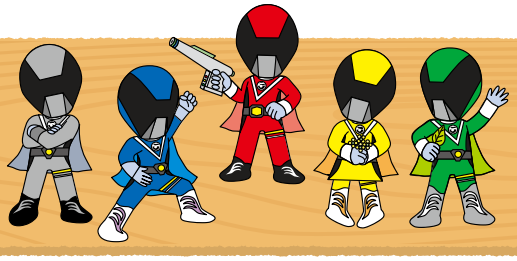
環境戦隊たはらエコレンジャー 環境けいじばん 1



節電対策、取り組んでいますか？

暑い夏の時期は、エアコンの使用頻度が高まるなど、電力需要が高くなる時期です。今回は、田原市の取り組みと市民の皆さんがご家庭で取り組める内容を紹介します。みんなで節電・省エネに取り組みましょう。

◉環境政策課☎23局7401

◉田原市の取り組み

クールビズの実施・ノーエアコンデーの実施・公共施設への緑のカーテン設置・屋外スポーツ施設の早期解放・まちなか避暑地の設定

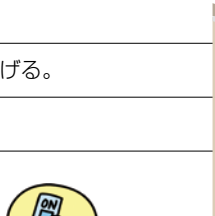
◉ご利用ください！

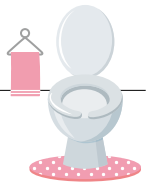
屋外スポーツ施設の早期解放：スポーツ施設の夜間使用を少なくするために、早朝にスポーツ施設を開放します。【対象施設】テニスコート、野球場※詳しくは、広報たはら5月15日号10頁をご覧ください。

まちなか避暑地：公共施設を冷房などにより「まちなか避暑地」として活用してもらうことで、市民全体としての電気使用量を抑制します。【対象施設】田原文化会館、中央図書館、赤羽根市民センター、渥美文化会館、渥美図書館、田原福祉センター、あつみライフランド

◉皆さんがご家庭で取り組める節電・省エネ対策【出展】経済産業省「夏季の節電メニュー（ご家庭の皆様）」

取り組み	内容
エアコン（除湿運転や頻繁なオンオフは電力の増加につながるため、注意が必要です）	室温は28度に設定する。
	すだれ、よしず、緑のカーテンなどで窓からの日差しを和らげる。
	無理のない範囲で、エアコンを消し、扇風機を使用する。
冷蔵庫（食品の傷みにご注意ください）	冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込み過ぎないようにする。
照明	日中は、廊下などの不要な照明を消す。
液晶テレビ	省エネモードに設定すると共に、画面の輝度を下げ、必要なとき以外は、主電源を切る。
温水洗浄便座	温水のオフ機能、タイマー節電機能を利用する。
ジャー炊飯器	早朝にタイマー機能で、1日分まとめて炊いて、タッパーなどに移し、冷ましてから冷蔵庫や冷凍庫で保存する。
待機電力	使用しない時は、リモコンの電源ではなく主電源を切る。また、長時間使用しない場合は、コンセントからプラグを抜く。





節電に取り組む際のお願い

近年、過度な節電により、熱中症などの健康被害が報告されています。節電に取り組む際は、健康や経済活動に支障のない範囲で取り組んでください。